

ごあいさつ

坂戸市立歴史民俗資料館へようこそ！資料館は坂戸市の歴史と文化を発信する場所として、昭和55（1980）年に開館しました。開館40周年という節目に、資料館の情報をお届けする情報誌を創刊する運びとなりました。皆様に資料館を身近に感じていただくため、資料館のお知らせやトピックスをお届けします。今後とも、よろしくお願いいたします。

令和2年9月吉日 坂戸市立歴史民俗資料館

～歴史民俗資料館の建物のひみつ～

歴史民俗資料館として利用しているこの建物は、以前は勝呂小学校の校舎として使用されていました。建てられたのは昭和13（1938）年で、築80年を越えています。勝呂小学校校舎としての役割を終えた建物は、その一部を曳家（建物ごと別の場所へ移す作業）し、資料館として再スタートしました。

～ここが見どころ！建物案内～

資料館内部はほとんど手を加えず、校舎としての面影をそのまま残しています。階段下の受付、講堂、廊下の軋みまで当時のままです。和室は経年劣化のため、数年前に畳を入れ替えました。今でも子どもたちの声が聞こえてきそうな、どこか温かみのある建物だけでも、一見の価値あります。小学生に戻ったつもりで、建物を探索してみてください。



↑ 資料館外観

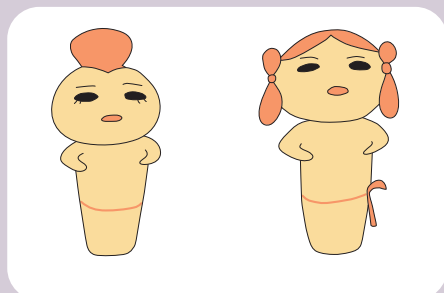


↑ 1階の様子（左側が受付です）



資料館からのお知らせ

現在、資料館は通常どおり午前9時から午後4時まで開館しています（土日祝日はお休みです）。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様にはマスクの着用と、検温・手指の消毒・受付カードへの記入をお願いしています。ご不便をおかけしますが、皆様のご協力をお願いいたします。なお、最新の情報は坂戸市ホームページをご覧ください。歴史民俗資料館へお問合せください。



トピックス～埴輪のモデル～

当館でよく目にするこのキャラクター（上部左）、実はモデルがいるのをご存じでしょうか。答えは資料館2階の考古展示室にあります。モデルとなったのは、坂戸市大字北峰から出土した人物埴輪です。1,000年以上の時を経て、土の中から発見されました。左から2番目の埴輪が男性、他はすべて女性の埴輪です。どこが違うかわかりますか？実物は資料館に常時展示していますので、ぜひ会いに来てください！

また、このキャラクターは館内のいろいろな場所に隠れています。季節によって違う姿を見せることも？来館時には、見つけてみてください。

坂戸市立歴史民俗資料館について

住所：埼玉県坂戸市石井1800-6

電話：049-284-1052

開館時間：午前9時から午後4時

閉館日：土曜日、日曜日、祝日

アクセス：東武東上線「若葉駅」下車→「八幡団地」行きまたは「川島町役場」行きバス→「勝呂小学校入口」で下車→徒歩5分

